

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2011年4月10日現在

概況 ワシントン州東部の2011年4月10日に終わる1週間の気象は、低温気象が続きSE地区には降雨があった。EC地区の最高気温は56~63度F、最低気温は21~28度Fであり平均気温は平年を10~17度F下回った。同地区では降雨は記録されなかった。SE地区の最高気温は51~67度Fとなり平均気温は平年を2~6度F下回った。SE地区の1週間の降水量は0.62~0.93インチであった。1週間の州平年農作業稼働日数は3.6日(前週:3.0日)であった。Adams郡では季節外れの低温の為、冬小麦の生育が遅れていた。Spokane郡では降雪があったが、冬小麦は作柄は良好と報告された。Walla Wall郡では2インチの降雨を記録した地区もあった。同地区では降雨の為農家は殆ど農作業を行なわなかった。春小麦の播種は全州の30%にて完了した。昨年(62%)より大分遅れていた。USDAの発表によれば、2011年のワシントン産冬小麦の作付面積は1,750,000エーカーであり、2010年産の作付面積と同じであった。

2011年4月10日現在：土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	0	52	48
	Last week	0	0	45	55
	5-Yr Ave.	0	5	66	29
Subsoil	This week	1	6	86	7
	Last week	1	5	83	11
	5-Yr Ave.	4	20	70	17
Irrigation	This week	0	0	83	17
	Last week	0	0	83	17
	5-Yr Ave.	0	2	94	4

2011年4月10日現在：冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	2	13	58	26
Last week	1	1	17	60	21
Last year	3	7	23	52	15

2011年4月10日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Planted	30	16	62	42

(*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, NASS, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2006,2007,2008,2009 and 2010 Crop year.

2011年1月USDA発表：冬小麦の作付面積

State	Crop Year : Planted 1,000 acres			2011/2010 %
	2009	2010	2011	
Washington	760	820	810	99
USA	43,346	37,335	40,990	110

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。 1

© Copyright 2002-2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.